

隣接小規模特認校制を利用希望の皆様へ R7年度版

諫早市立大草小学校

校長 白石 和幸

PTA 会長 山下 菜生

大草小学校は、学校創立149年目を迎えた伝統ある学校です。

今年度は全校児童28人、複式2学級、単式2学級、特別支援2学級の6学級で教育活動を行っております。

本校は、**隣接小規模特認校に指定**されており、**喜々津小学校区から**お子様を通わせることができます。本校のような規模の学校で、きめ細かな教育やアットホームな教育を受けさせたいと考えている方がおられましたら、いつでもお気軽にお問い合わせください。

(Tel 43-1231)

それでは、本校の概要についてお伝えします。

(大草小学校ホームページにも色々と情報がありますので参考にしてください。)

1 本校教育目標

心身ともに健康で、生き生きとした、たくましい（しなやかな）子供を育成する。

今年度スローガン 【個人】 「『なりたい自分』を目標に『一歩前進』」

【団体】 「チーム大草で学校創り・地域創り」

2 めざす子供像

お **大きな憧れをいだく大草っ子**
お **思いやりの心をもつ子**
く **工夫して学び続ける子**
さ **最後までやりぬくたくましい子**



3 小規模校のメリット

(1) 異学年でもみんな仲良し

- 全員の名前を覚え合って、一緒に遊んだり学んだりしています。

(2) きめ細かな教育

- 少人数であることを生かして、自分たちで学習を進める力や人と関わり合いながら自分を表現できる力が育ってきています。
- 全職員が全員の名前を覚え、学年・学級に関係なく、全職員で全児童を育てています。個々の子供がもつ「困り感」「つまずき」「分からなさ」に寄り添った学習指導を進めています。



(3) 多岐にわたる活躍の場

- 行事やクラブ、委員会、係活動など少人数だからこそ、多くの役割が回ってきます。低学年のうちから様々な仕事を任せられることで、責任感や実行力が育ってきます。



4 本校独自のメリット

(1) 伝統芸能の継承～大草太鼓～

- 日本の伝統芸能の一つである、太鼓の技術と心を先輩たちから受け継いでいきます。全学年が取り組んでおり、太鼓の演奏を通して、子供たちの成長を感じることができます。諫早市小学校音楽会の際は、参加学年が限定される学校がほとんどですが、全学年が参加します。地域の夏祭りで演奏したり、神社の催事で奉納演奏をしたりと、学校だけでなく地域全体の伝統としても成長しているところです。



(2) 多様な体験と交流の創出

- 本校はC.S(コミュニティ・スクール)の指定を受けており、学校運営協議会と協働しながら「地域とともにある学校づくり」を進めています。
その中の活動の一つ「大草塾」では、米づくり活動(田植え、稲刈り、餅つき・門松づくり)や「大草太鼓の奉納」などの取組を続けています。
また、「大草まちづくり協議会」、「大草村」、「みゆうで会」等、様々な地域団体が、子供たちを楽しませ、健やかな成長につながるようなイベントを企画・実行してくれています。学校も可能な限り、地域と協働しながら、これらの取組を支えています。



☆ぜひ大草小へ!! 何かお尋ねなどありましたらお気軽にご連絡ください。(43-1231)